

(地Ⅲ247)

平成26年3月27日

都道府県医師会
感染症危機管理担当理事 殿

日本医師会感染症危機管理対策室長
小 森 貴

性感染症予防啓発リーフレットの送付について

今般、若年層向けの性感染症の予防啓発を目的として、厚生労働省により標記リーフレットが作成（増刷）されましたのでお送りいたします。

つきましては、貴会におかれましてもご活用いただきますようお願い申し上げます。

なお、同リーフレットは、厚生労働省ホームページに掲載されておりますことを申し添えます。

<厚生労働省 性感染症に関するホームページ>

http://www.mhlw.go.jp/seisakunitsuite/bunya/kenkou_iryuu/kenkou/kekaku-kansenshou/seikansenshou/

知っておきたい
性感染症mini講座

愛され女子の 「しない」宣言

感染

政府インターネットテレビ

「身近なことです 性感染症～大切な人を感染させないためにあなたができること」

<http://nettv.gov-online.go.jp/prg/prg7565.html>

厚生労働省 性感染症

検索

全国の保健所で相談が可能です(無料)

自分を守ればパートナーも守れる!

女子が知りたい「性感染症」

フェラなら
大丈夫でしょ

妊娠しないセックスだからと言っ
こうくうせいこう
て口腔性交(オーラルセックス)

をする人がいるようです。オーラルセックスで感染する性
りんきん
感染症には淋菌感染症、クラミジア感染症などがありま
ちつせいこう こうくうせいこう せい
す。膣性交ではなく口腔性交(オーラルセックス)でも性
こうい
行為であることに変わりありません。

検査って高そうだけど

性感染症の検査費用はどこで

受けるかによって変わります。検査できる病気に制
限はありますが、保健所では無料で検査を受ける
ことができます。病院やクリニックなどは、診察代、
検査費用、初診料などがかかり、1項目の検査費
用はおよそ2,000円から4,000円ほど。健康保険を
使えば、初診料を除き費用は3分の1になります。



子どもが産めなくなるのは やっぱりショック

子どもができない

不妊症になりやすい性感染症は、性器クラミジア感染症や淋菌感染りんきん症などです。これらの病気は女性だと自覚症状があらわれにくいので、気がつかないうちに病気が進行することもあります。そうになると妊娠しづらくなったり、子宮外妊娠や流産などにつながったりすることもありますから、早めにみつけて治療することが大切ですよ。

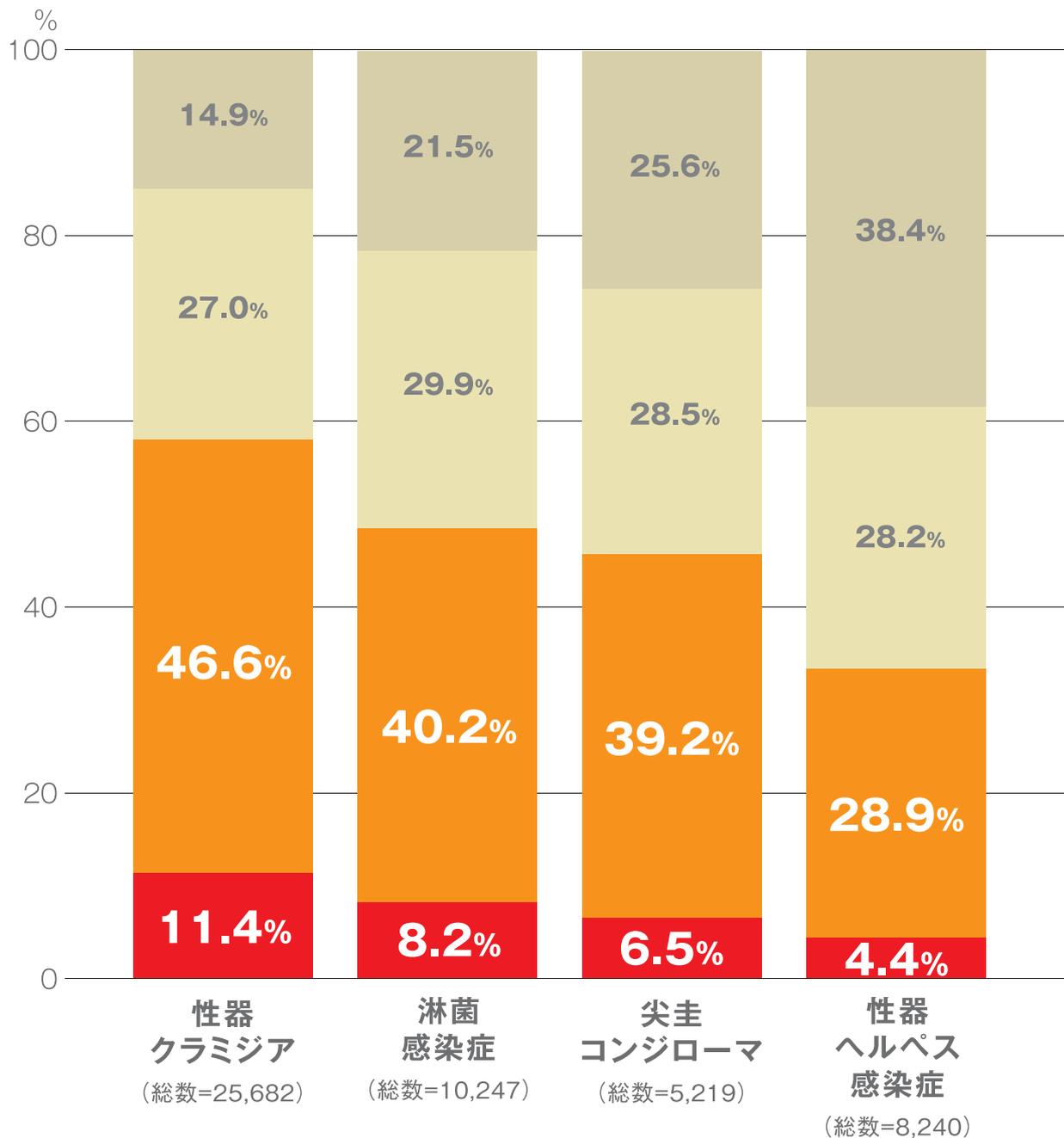


なってたら恥ずかしいから パートナーには話しにくい

あなたが性感染症にかかっていたら、パートナーもかかっている可能性があります。パートナーと同時に完治しないと、お互いうつし合い続けることになるので、思い切って話をする方が安心しますよ。

性器クラミジアや淋病りんびょうの患者は 若者に多いんだよ

■ 年代別にみた性感染症患者数の割合（総数）



□ 10歳未満 ■ 10代 ■ 20代 ■ 30代 ■ 40代以上

資料：「感染症発生動向調査（平成23年）」

自覚症状のない性感染症もあるよ

不妊症になったり、赤ちゃんにうつったりすることもあるよ

■ 知っておきたい性感染症の特徴的な症状

性感染症の症状はいろいろで、中には目立った症状がないものもあります。

男性

女性

性器クラミジア感染症

- おしっこをした時の軽い痛み
- 尿道からうみが出たり、かゆくなる
- 症状のある人は半分くらい
- 不妊の原因になることもある

- 症状はほとんどない
(初期のおりものや軽い下腹部の痛み程度)
- 進行すると不正出血や性交した時は痛みがある
- 不妊の原因になったり、妊娠中だと早期流産になることもある

淋菌感染症

- おしっこをした時の激しい痛み
- 尿道からやや黄色い白みがかつたうみが出る
- 精巣のあたりが腫れて熱が出る
- 不妊の原因になることもある

- 症状はほとんどない
(初期のおりものが增える、熱が出る、下腹部の痛みが出る程度)
- 不妊の原因になることもある

尖圭コンジローマ

- 亀頭や陰のう、肛門のまわりに薄ピンク色のイボができる

- 外陰部、膣、肛門のまわりに薄ピンク色のイボができる

- 男性女性共に、イボの数が増え鶏のとさかのようなになる
- 自覚症状はほとんどない(かゆみや軽い痛みを感じる程度)

性器ヘルペス

- 性器にかゆみのある1ミリから2ミリほどの水疱ができる
- 太ももやリンパ節に腫れや痛みがあり、尿道分泌物が出る

- 大陰唇や小陰唇から、膣前庭部、会陰部にかけて水疱や潰瘍ができる
- 太もものリンパ節の腫れや痛みがあり、子宮頸管や膀胱まで感染が広がることもある

性感染症は、性器だけでなく、口や肛門からもうつるんだよ

性感染症の予防法は、まずはコンドーム

■ 性感染症の多くは、このような行為を通してうつります。

膣性交	膣にペニスを挿入するセックス
口腔性交 (オーラルセックス)	口や手を使ったセックス、 フェラチオ、クニリングスなど
肛門性交 (アナルセックス)	肛門にペニスを挿入するセックス

■ 性感染症を予防するには

1) コンドームなどで予防する

コンドームを使うのがいちばん現実的な性感染症予防ですが、正しく使わないと感染する危険性があります。また、口で行うオーラルセックスの場合も、コンドームを使わないと感染することがあります。なお、尖圭コンジローマを予防するワクチンも有効です。

2) セックスをしない

もっとも安全な予防法はセックスをしないことですが、現実には難しいと思います。そこで、感染していない特定のパートナーとしかセックスをしないのも一つの方法です。

ほとんどの感染症は検査でわかるんだ うつってしまっても
早く発見して、きちんと治療すれば治るよ 一般的には、
男子は泌尿器科や皮膚科、女子は産婦人科で診てくれるよ

■ 知っておきたい性感染症の検査と治療

検 査

治 療

性器クラミジア感染症

- 尿や分泌物、おりものを調べる
- 血液検査
(※過去に感染した人も陽性になることもあります)

- 抗菌薬で治す
- 医療機関を受診し、必ずセックスパートナーと一緒に治療を

淋菌感染症

- 尿や分泌物、おりものを調べる

- 抗菌薬で治す
- 医療機関を受診し、必ずセックスパートナーと一緒に治療を

尖圭コンジローマ

- 特徴的なイボを確認することで感染を調べられる

- 薬を塗る治療と外科治療でイボを取り除く方法がある

性器ヘルペス

- 水ぶくれの一部をこする検査
- 血液検査

- 抗ウイルス薬を飲む方法や塗る方法、また炎症を抑える薬や痛み止めなどを使う

■ 忘れないで、大切なこと

性感染症は治療をしても再発することがあります。
症状がないからといって、きちんと治さないまま放っておくと、他の人にうつしてしまいます。心配になったら、勇気を出してパートナーに「一緒に検査や治療をうけてみよう」と誘ってみてください。
相手を大切に思う、そんなひとことが大切です。

知っておきたい
性感染症mini講座

モテキにこそ 「する」オトコ

予防

政府インターネットテレビ

「身近なことです 性感染症～大切な人を感染させないためにあなたができること」

<http://nettv.gov-online.go.jp/prg/prg7565.html>

厚生労働省 性感染症

検索

全国の保健所で相談が可能です(無料)

気配りできるのがカッコイイ男!!

男子が気になる「性感染症」

ピルを飲んでれば、うつないでしょ

ピルは避妊のために飲む薬。ピルでは性感染症は予防できません。性感染症の予防には、コンドームが有効です。

治療すれば
治るんでしょ

性器クラミジア感染症、淋菌感染りんきん症や性器ヘルペスは、治療をすれば通常治るけれど、いちど治っても再び感染することもあります。専門の医療機関できちんと治療することが、とても大切です。

コンドームをしろというけど、
めんどうだし、気持ちよくないじゃない

もちろんコンドームをしたからといって、うつらない
とは言い切れないけど、コンドームは病原体を含
む精液や膣からの分泌液ぶんびつえきが粘膜に入ってくるの
を防ぐから、感染の危険性は減ります。もっともコ
ンドームに穴や傷があると、そこから病原体がは
いってきます。それと口腔性交こうくうせいこう（オーラルセックス）
でもコンドームを使うと予防に効果があります。

女の子もしない方が
気持ちいいって
言ってるけどな…

気持ちがいいのは本当かもしれない
けど、本当はキミに嫌われたくない
から「コンドームをつけて」と言いつ
らだけ。もし性感染症をキミからうつされたら、女の子に
とって、とてもかなしいことなのは、キミだってわかっている
はずです。照れくさいんだらうけど、いろいろなことに配慮で
きるキミの姿に、女の子は本当にカッコイイ男だと思うもの。

性感染症は、性器だけでなく、口や肛門からもうつるんだよ

性感染症の予防法は、まずはコンドーム

■ 性感染症の多くは、このような行為を通してうつります。

膣性交

膣にペニスを挿入するセックス

口腔性交
(オーラルセックス)

口や手を使ったセックス、
フェラチオ、クニリングスなど

肛門性交
(アナルセックス)

肛門にペニスを挿入するセックス

■ 性感染症を予防するには

1) コンドームなどで予防する

コンドームを使うのがいちばん現実的な性感染症予防ですが、正しく使わないと感染する危険性があります。また、口で行うオーラルセックスの場合も、コンドームを使わないと感染することがあります。なお、尖圭コンジローマを予防するワクチンも有効です。

2) セックスをしない

もっとも安全な予防法はセックスをしないことですが、現実には難しいと思います。そこで、感染していない特定のパートナーとしかセックスをしないのも一つの方法です。

ほとんどの感染症は検査でわかるんだ うつってしまっても
早く発見して、きちんと治療すれば治るよ 一般的には、
男子は泌尿器科や皮膚科、女子は産婦人科で診てくれるよ

■ 知っておきたい性感染症の検査と治療

検査

治療

性器クラミジア感染症

- 尿や分泌物、おりものを調べる
- 血液検査
(※過去に感染した人も陽性になることもあります)

- 抗菌薬で治す
- 医療機関を受診し、必ずセックスパートナーと一緒に治療を

淋菌感染症

- 尿や分泌物、おりものを調べる

- 抗菌薬で治す
- 医療機関を受診し、必ずセックスパートナーと一緒に治療を

尖圭コンジローマ

- 特徴的なイボを確認することで感染を調べられる

- 薬を塗る治療と外科治療でイボを取り除く方法がある

性器ヘルペス

- 水ぶくれの一部をこする検査
- 血液検査

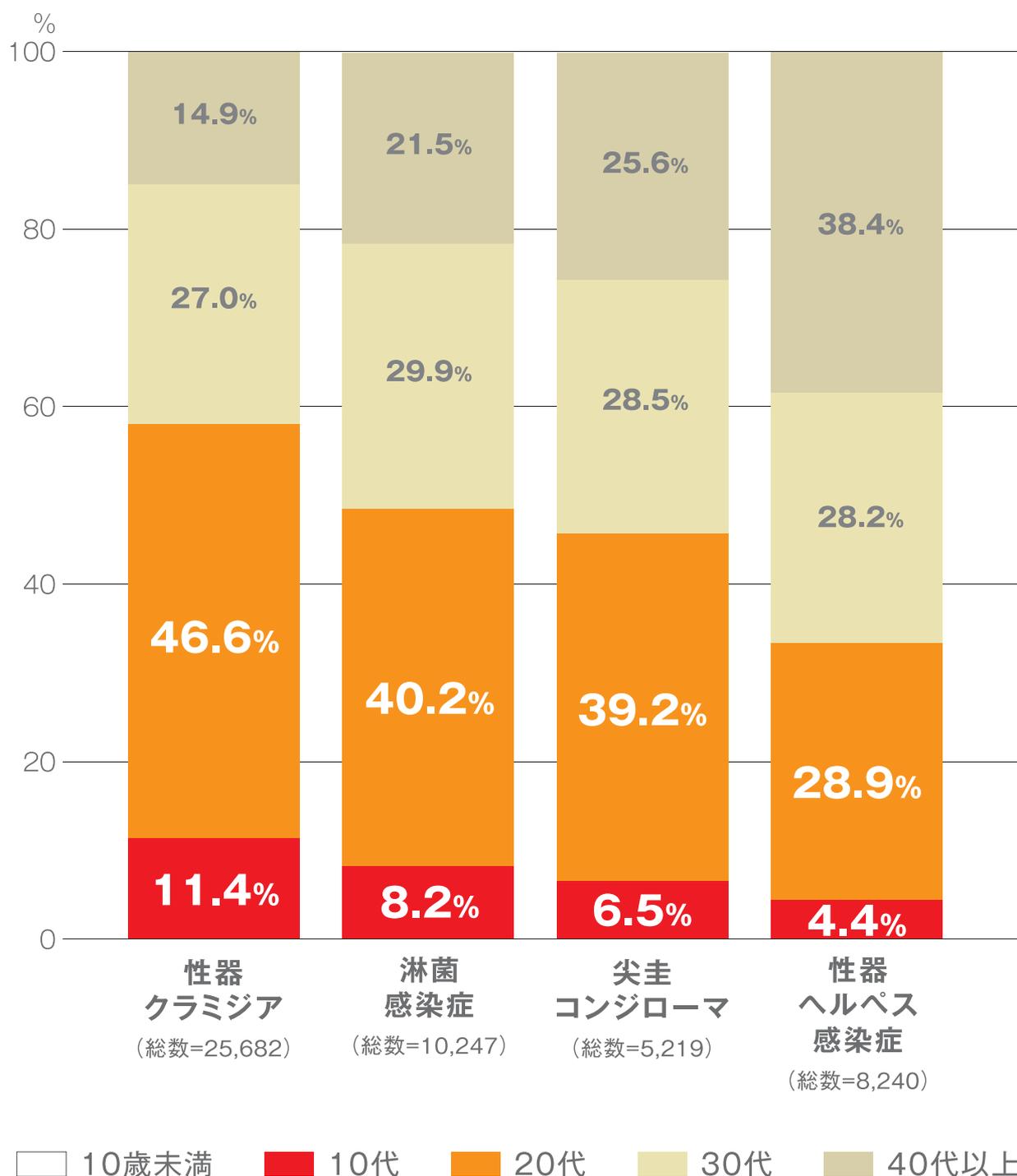
- 抗ウイルス薬を飲む方法や塗る方法、また炎症を抑える薬や痛み止めなどを使う

■ 忘れないで、大切なこと

性感染症は治療をしても再発することがあります。
症状がないからといって、きちんと治さないまま放っておくと、他の人にうつしてしまいます。心配になったら、勇気を出してパートナーに「一緒に検査や治療をうけてみよう」と誘ってみてください。
相手を大切に思う、そんなひとことが大切です。

性器クラミジアや淋病りんびょうの患者は若者に多いんだよ

■ 年代別にみた性感染症患者数の割合（総数）



資料：「感染症発生動向調査（平成23年）」

自覚症状のない性感染症もあるよ

不妊症になったり、赤ちゃんにうつったりすることもあるよ

■ 知っておきたい性感染症の特徴的な症状

性感染症の症状はいろいろで、中には目立った症状がないものもあります。

男性

女性

性器クラミジア感染症

- おしっこをした時の軽い痛み
- 尿道からうみが出たり、かゆくなる
- 症状のある人は半分くらい
- 不妊の原因になることもある

- 症状はほとんどない
(初期のおりものや軽い下腹部の痛み程度)
- 進行すると不正出血や性交した時は痛みがある
- 不妊の原因になったり、妊娠中だと早期流産になることもある

淋菌感染症

- おしっこをした時の激しい痛み
- 尿道からやや黄色い白みがかつたうみが出る
- 精巣のあたりが腫れて熱が出る
- 不妊の原因になることもある

- 症状はほとんどない
(初期のおりものが增える、熱が出る、下腹部の痛みが出る程度)
- 不妊の原因になることもある

尖圭コンジローマ

- 亀頭や陰のう、肛門のまわりに薄ピンク色のイボができる

- 外陰部、膣、肛門のまわりに薄ピンク色のイボができる

- 男性女性共に、イボの数が増え鶏のとさかのようなになる
- 自覚症状はほとんどない(かゆみや軽い痛みを感じる程度)

性器ヘルペス

- 性器にかゆみのある1ミリから2ミリほどの水疱ができる
- 太ももやリンパ節に腫れや痛みがあり、尿道分泌物が出る

- 大陰唇や小陰唇から、膣前庭部、会陰部にかけて水疱や潰瘍ができる
- 太もものリンパ節の腫れや痛みがあり、子宮頸管や膀胱まで感染が広がることもある